

新型コロナウイルス感染症の感染が拡大し1月13日に緊急事態宣言を発令されたことにより、1月の公民館運営審議会定例会は書面開催となりました。

1. 第3回定例会記録の確認

2. 報告事項

①東京都公民館連絡協議会委員部会について

(1) 第57回東京都公民館研究大会について

- ・基調講演は2月10日からオンライン配信の予定。課題別集会は、東京都公民館連絡協議会のホームページに事例報告及び助言者からのコメントを掲載。

(2) 情報交換「公民館から市民に対する新しい発信形態について」

- ・各市よりオンラインによる会議等の現状報告。

②公民館主催事業について

《終了した事業の報告》

(1) 歴史文化セミナー「妖怪に見る時代の変化」

【委員】

- ・妖怪の話はコロナと関連させたら面白かったと思います。
- ・今のコロナ禍にあった題材だと思う。平日の午後の設定だったので、参加者の年代に偏りがあったそうですが、発展として、今後、夏休みの子ども&保護者向け講座でも楽しんで参加できるのではと思う。事前にツイッターでも知らせていたので、どんな様子だったか事後報告を兼ねてツイッターで発信できたらと思う。▶ツイッターの有効活用を検討

《始まる事業》

(2) 時局講演会「新型コロナウイルスに対する危機管理とリスクコミュニケーション」

【委員】

- ・講演会は今にあったテーマですね。講演者の話を記録して配布したらどうか。
- ・子育てセミナー「結局なんなの!?発達障害」は、12月の定例会で会長から指摘があったが、保育園の保護者会や、登録団体との連携が大事だと思う。3回の講座すべてに参加できない保護者もいるので、柔軟に参加できると良いのでは…ツイッターを利用してもらい、相談の連絡先やどんな内容だったかを発信すると、若い保護者の方も情報収集に役立つと思う。また、保育園や連携した団体などにも講座の内容や事後報告等をする

▶ツイッターの有効活用を検討

3. Web会議について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止をするため、今後Web会議の実施を示唆。